

# 中澤省一郎のSS経営メールマガジン No.160

## 出光は公募増資OK!

### 「目的は不当」だが「著しく不公正ではない」

#### □ 昨日付けで高裁もOK

裁判所も苦しい判断をしたと思います。「目的は不当」だが「著しく不公正ではない」ので、公募増資OKです。簡単に解説します。

「地裁は出光の今回の増資目的について『支配権を巡る実質的な争いで自らを有利な立場に置く目的が存在した』」

出光の目的		裁判所の判断
ベトナムへの投資等、海外への投資	255億円	×
国内設備投資	122億円	×
有機EL材料等の研究開発投資	155億円	×
昭和シェル株所得時借入金 1,560億円の返済	716億円	○

#### □ PlanA : 合併、PlanB : 51%TOB、最悪のシナリオも

今回の公募増資で創業家との話し合いが進むと思います。

・・・最悪のシナリオはPlanAの強硬です・・・

出光興産 創業家の内諾を得ずに合併承認臨時株主総会の招集 ⇒ 合併承認決議を強行  
 創業家 決議に反対 ⇒ 株式買い取り請求権を行使 ⇒ 出光興産と創業家は「完全決裂」  
 出光興産は「出光家が売却済み」の“出光”興産になる。  
 創業家は「出光興産株を所有しない」出光創業家になる。

双方にとって、このシナリオは無いと思います。ということは、話し合い ⇒ どこかで「着地点」が必ずできます。

- アラムコ株、RDSの所有する昭シェル株の買取：約51%までのTOB
  - ソーラーフロンティアの太陽光事業の完全処理 ⇒ 合併条件を「公正な条件」へ
- この二つが最終的に譲れない点ではないかと推察しています。

いずれにしろ、「出光」と「昭シェル」が「一つになる」のは時間の問題になりました。また、「安い業転がジャブジャブ」出てくることはありませんのでご注意ください。

「夢は見ないでください」「見ても夢に終わります」 **セミナーで可能な限り解説します。**

## ガソリンと灯・軽油：今は別物：10月以降は？

#### □ ガソリンに加えて、灯油・軽油も見てみましょう。

7/19	JXTG基礎価格	輸入採算価格	Platts陸上	4RIM	TOCOM先物
ガソリン	50.0	48.8	49.9	49.5	49.8
灯油	47.0	48.7	46.4	47.1	48.4
軽油（非課税）	48.0	49.0	47.7	47.8	(48.0)

#### □ ガソリンはMOPS連動、灯・軽油は4RIM連動か？

「灯油」を「暖房用」に使う＝灯油が季節製品なのは「日韓」ぐらいだそうです。（欧米では暖房用に使うのは「軽油」です）3油種とも [JXTG基礎価格] ≒ [4RIM] は一緒ですが、その中身は大きく違っていると思います。

- ガソリンはMOPS（シンガポール）連動
- 灯・軽油は4RIM連動だと思います。これが、9月末までは続くと思います。

今の灯・軽油は「4-6月のガソリン」に見えます。系列SSでもガソリンはガチガチでも灯・軽油は少し「ゆるい」と思います。まして、油槽所の灯・軽油の量は、冬場には半端ではない地域が多く存在します。

但し、灯・軽油の「安値業転」は全滅しています。業転自体の流通量も激減しています。

石油業界の業歴が長い人ほど「今までの常識」に拘束されます。

**セミナーで詳解しますので、DVD/CDで受講して、新時代に備えてください！**

**8/8セミナー 映像DVD/音声CD絶賛受付中！**

受付専用電話開設 03-5704-5760  
平日（月）～（金）09:00～18:00